

アンチ・ドーピング委員会の取り組み報告

アンチドーピング委員会
委員長 鈴木光

1. アンチ・ドーピングについて

ドーピングとは「スポーツにおいて禁止されている物質や方法によって競技能力を高め、意図的に自分だけが優位に立ち、勝利を得ようとする行為」のことです。

日本パワーリフティング協会は日本アンチ・ドーピング機構（JADA <https://www.playtruejapan.org/>）の考え方・理念に基づき、パワーリフティング競技に関わる選手、コーチ・スタッフ、都道府県団体等全ての関係者がアンチ・ドーピングの理念やルールを理解し、行動に移していくために、教育啓発・情報提供活動を行っています。

参考：禁止表国際基準にもとづいた検索サイト

<https://www.globaldro.com/JP/search>

2. アンチ・ドーピング講習会の開催

従来は全日本パワーリフティング大会などの全国大会において、対面にて講習会を実施していましたが、一昨年度より蔓延している新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、対面による講習会を実施せず、平成3年5月より毎月Zoomを用いたWebによる講習会を開催しています。コロナ感染が終息後は対面による講習会を実施すべく現在検討しております。

3. その他

NF レップの派遣事業を実施しています。なお、アンチ・ドーピング講習会並びにNF レップの派遣事業は、日本スポーツ振興センターの「くじ助成」を受けて実施しています。